

2009年度 エコノメトリックスII&上級エコノメトリックスII 第2回宿題解答例

2009年10月30日

Q. 2.4

ノルムおよび内積は以下のように計算される。

$$\begin{aligned}\|x\| &= (x'x)^{1/2} = \sqrt{5.18} = 2.276 \\ \|y\| &= (y'y)^{1/2} = \sqrt{39.85} = 6.313 \\ \langle x, y \rangle &= x'y = 14.2\end{aligned}$$

内積の定義より $\langle x, y \rangle = \|x\| \|y\| \cos \theta$ であるから、

$$\cos \theta = \frac{x'y}{\|x\| \|y\|} = \frac{14.2}{2.276 \times 6.313} = 0.9883$$

よって、

$$\theta = \cos^{-1} 0.9883 = 0.0487\pi = 0.1529 \text{radians}$$

Q. 2.6

設問中の hint に従い、 $z = Xb_1 = Xb_2$ となる $b_1 \neq b_2$ が存在すると仮定しよう。このとき、以下の式が導ける。

$$X(b_1 - b_2) \equiv Xc = z - z = \mathbf{0}$$

$b_1 \neq b_2$ なので、 $c \neq \mathbf{0}$ 。

しかし X の k 個の列は線形独立しているので、 $Xc = \mathbf{0}$ となるのは $c = \mathbf{0}$ のときのみ。これは hint にしたがった仮定に反する。

ゆえに X の k 個の列が線形独立しているならば、 $z \in S(X)$ は、一意の $k \times 1$ ベクトル b により、 $z = Xb$ と表すことができる。

Q. 2.8

(2.14) 式を x_2 について解くと、

$$x_2 = 4(x_1 - x_3)$$

これを z に代入すると

$$\begin{aligned} z &= b_1 x_1 + b_2 \\ &= (b_1 + 4b_2)x_1 - 4b_2 x_3 \end{aligned}$$

となるので、 $z \in \mathcal{S}(x_1, x_3)$ 。

同様にして (2.14) 式を x_1 について解くと、

$$x_1 = (1/4)x_2 + x_3$$

これを z に代入すると

$$\begin{aligned} z &= b_1(1/4x_2 + x_3) + b_2 x_2 \\ &= (1/4b_1 + b_2)x_2 + b_1 x_3 \end{aligned}$$

となつて、 $z \in \mathcal{S}(x_2, x_3)$ 。